

シルバー  
とみや

SILVER TOMIYA 45

第45号 (公社) 富谷市シルバー人材センター 令和3年1月1日発行

迎春



(写真提供：藤島史男)

役員

本年もよろしく  
お願い申し上げます

職員	職員	職員	主査	課長補佐	課長補佐	事務局次長	監事	代表監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	常務理事	副理事長	理事長
永澤	鈴木	木村	荒谷	齋藤	柏山	日諸	菊地	渡邊	吉田	鈴木	高橋	戸根	佐々木	菅井	佐藤	齊藤	須藤	亀	長谷川	鈴木	長谷川	康夫
紀志子	時男	和昭	和樹	王敬	壽幸	喜代子	利夫	多久哉	尚樹	茂則	貞三	美津子	征記	初江	恵子	睦	武夫	郁雄	宏			

# 新年のご挨拶



公益社団法人  
富谷市シルバー人材センター

理事長  
**鈴木 康夫**

新年明けましておめでとうございます。  
会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は富谷市シルバー人材センター（以下「センター」という）の事業運営につきましては、夫々の立場から格別のご理解とご協力を賜り、厚く感謝と御礼を申し上げます。

さて昨年は、横浜港停泊の大型クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス」の集団感染から端を発した「コロナ禍」を除いては語れない、平穏な日常が喪失された大変な一年でありました。

政治・経済・地域・教育現場・各業界等に甚大な影響を与え、その収束は尚見通せない状況であり当センターも前半の挽回に腐心しているところではあります。

斯様な状況下、我々シルバーを取巻く社会環境は急速に進む高齢化と、若手労働力の減少、企業の定年延長、再雇用制度の拡充等、活動の根源となる会員の確保に苦慮する要因が、増大進行しています。全国共通テーマである女性を含む

会員の拡大増強に努めてまいります。

地域社会の抱えている問題、ニーズを掘起こし、高齢者が長年培った知識・経験を活かして就業することにより、社会参加の形で健康と、仲間作りを体現され、地域に寄与するシルバーの理念である高齢者の「居場所作り」「出番作り」を目指すセンターの基本的スタンスが会員の活力であり、事業実績の拡充積み上げとなります。

今年度当センターの取組み重点ワードは、安定就業により受注実績の拡大、通年型就業先の開拓確保、派遣事業の安定増大、安全適正就業の推進、子育て支援、なごみの小物作り、ワンコインサービス、空き家対策、富谷茶の推進等、女性部の活動も図ってボトムアップに努めます。

更には開宿四百年事業、しんまち活性化事業等、市行政の各種行事にも前向きに参画したい。「コロナ禍」で崩れた会員の連携・協調・仲間意識の醸成に友の会の活動に期待したい。「前進」一丸でチャレンジしよう。

# 新年のご挨拶



公益社団法人  
宮城県シルバー人材センター連合会  
会長

**白川 由利枝**

新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人富谷市シルバー人材センターの皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃、当連合会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

復活プロジェクト」に取り組みなど、その積極的な事業展開が全国の注目を浴びているところです。

我が国は超高齢・人口減少社会を迎え、生産年齢人口の減少で人手不足が叫ばれており、シルバー人材センターに寄せられる期待は一層高まっております。本年も感染症の影響が続き、例年とは異なる事業展開にならざるを得ないものと思われませんが、恐れるだけではなく予防に心掛け、ウィズコロナの時代にも、会員の皆様に元気で楽しく就労していただけるよう努めてまいります。

結びに、新型コロナウイルスの一日も早い収束と皆さま方のご健勝、並びに貴シルバー人材センターの益々のご発展を心から祈念いたします。新年のご挨拶といたします。

こうした中でも、貴センターでは従来からの請負に加え、保育・小学校用務・公民館管理等の業務において多くの会員の皆様が就業され、独自事業としても「富谷茶

## 年頭のご挨拶



富谷市長

若生 裕俊

新年明けましておめでとございます。  
シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

皆様には、日頃より、高齢者の持つ卓越した技能を地域社会に生かすため、会員一丸となって取り組まれている事に敬意を表しますとともに、心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、各種事業の中止や縮小が余儀なくされ、社会経済活動や生活様式に大きな変化をもたらしました。市では経済対策をはじめ、様々な新型コロナウイルス感染症対策に取り組みできるところでございます。

シルバー人材センターは「自主・自立・共働・共助」を基本理念とし、子どもたちの安心・安全を守るための市内の巡回活動や環境美化運動、子育てサロン「ほっと育く」等、地域に根ざした活動は、地域の皆

様から厚い信頼を得られているところであります。

富谷宿開宿400年の記念事業として発足した「富谷茶復活プロジェクト」では「富谷茶と宿場町を楽しむ会」でお茶を振舞う等、着実に成果をあげていただいております、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

少子・高齢化がますます進展するなか、「住みたくなるまち日本一」を目指し、地域社会の活力を維持増進していくためには、会員の皆様方が、いきいきと社会参加することが非常に重要であります。これまで培ってきた技術や経験とおし、地域社会の担い手としてさらにご活躍いただき、更なる発展のためにお力添え賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、富谷市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸と合わせ、新型コロナウイルス感染症の一刻も早い収束をご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

## 新年のごあいさつ



富谷市議会議長

渡邊 俊一

新年あけましておめでとございます。  
公益社団法人富谷市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、富谷市議会に対しましては、格別なるご理解とご協力を賜り、衷心より感謝を申し上げます。

さて、貴センター鈴木康夫理事長のもと、会員の皆様が長年培ってこられました豊かな知識と経験を活かしながら、日頃から、子供たちの安全・安心を守る活動や各種行事におけるボランティア参加、さらには、富谷茶復活プロジェクトにもご尽力いただくなど、働くことを通して、私たちの身近なところで、地域社会に貢献されているご活躍ぶりを拝見いたしているところであります。

いきいきとして、重要な役割を担っている皆様方のお姿は、豊かゆえの穏やかさの中にも、たくま

しさと頼もしさを感じているのは、多くの市民共通のものであり、感謝をいたしているところであります。

なかなか収束には至らないコロナ禍の生活環境であり、新しい生活様式に慣れていくしかない社会情勢ではありますが、地域に密着した各種事業を通して、ますます輝いた活動をされますようご期待をいたしますとともに、皆様が生き生きと暮らせるまちづくりの一翼を担っていただきたく思います。お願いを申し上げます。

新しい年を迎えるにあたりまして、貴センターのさらなるご盛栄と、会員の皆様、そしてご家族様のご健勝とご多幸を心よりご祈念を申し上げます、新年のごあいさつといたします。



# 会員のご挨拶

### 新年のご挨拶



副理事長  
**長谷川 宏**

会員の皆様明けましておめでとうございます。  
心新たに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて昨年は年初より新型コロナウイルス感染症と共に経済活動は低迷し生活も大変混乱しました。

その様な状況下において、会員の皆様には、家庭や職場などで、きめ細やかに対応され、仕事に励んでいたいただき大変感謝しております。

特に業績については、4月・5月と学校や保育園の休校、休園などで苦しい状況でしたが6月より回復傾向となり大幅な減少とならず推移しました。

本年度も当初基本方針のもとに一、安全最優先と適正就業の実施の増強

二、新規会員の拡大促進と女性部など積極的な取り組みと、ご活躍を期待しております。

### 新年のご挨拶



富谷市シルバー友の会  
会長  
**笹原 陸郎**

新年あけましておめでとうございます。  
会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日ごろより友の会の事業運営全般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、年明け早々新型コロナウイルスの影響で年度を閉める定時総会は「三密」を避けるため規模を縮小して実施しました。友の会一番の事業である懇親旅行も感染防止のため残念ながら中止せざるをえませんでした。サークル活動は野外でのゴルフやパークゴルフは感染対策をしながら実施、それ以外のサークルも感染対策を模索しながら実施に向け取り組んでいる所です。

今年の事業で会員の皆様が楽しみな一泊旅行を皆様の声を聞きながら、多くの方が参加できるようにしたいと思っています。

結びに、本年が皆様にとって事故無く、明るく、活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

## 今年の方々のご挨拶

会員で丑年の方は男性35名、女性1名 合計36名です。  
新しい年の始まりに吞牛之氣！仕事も余暇も全力を尽くします。



東向陽台班  
**長 秀治**

新年あけましておめでとうございませう。  
私は、H22年に植木班に所属して早11年目になります。新人がようやく2名増員になり楽しみです。作業は、庭木の剪定、伐採等をメインで行っており、綺麗に早くをモットーに日々頑張っております。作業終了後「綺麗になったね」と言われると嬉しい気分になります。又明日からの活力になります。今年も、コロナウイルスが早く終息する事を願い、皆様の健康とご多幸をお祈りいたします。



日吉台班  
**那須 正行**

明けましておめでとうございませう。シルバー人材センターにお世話になること8年、その間楽しく就業できました。深く感謝申し上げます。私の派遣先は日吉台小学校です。子ども達が縄跳びやフラフープに興じている様を目にする時感じる事は、身体に柔軟性があり怪我のしにくい身体であるという事です。そこで今年は一急発起し、もう一度身体作りをし、仕事と遊び（ゴルフ等）を両立させた1年となるよう決意を新たにいたしました。



東向陽台班  
**久保川 利夫**

現在私は、清掃班で、極楽湯の清掃業務に従事しております。毎朝早い出勤で「早寝早起き」が励行出来ております。清掃後の一番風呂を楽しみに日々勤務に励んでおります。

友の会のサークルでは、「友の会ゴルフサークル」と「味彩サークル」に参加しております。生涯学習講座「足もみ健康体操」に参加して、「足は第2の心臓」と言われるように重要さが分かりました。今年の目標としては、サークルに無事参加出来ること、「足もみ体操」で「医者いらず」「薬いらず」に近い生活を目指します。



富ヶ丘北部班  
**鎌田 実**

明けましておめでとうございませう。富谷市に住んで40年、今は成田中の業務員として、先生方が教えやすい環境、子供達が安心して学べる環境、そんなことを考えながら7年目に入り、毎日とても楽しく、元気をもらって仕事をしています。今年も丑年です。大好きなゴルフで、エリジシユート達成の夢を見ながら、年男として頑張っていきたいと思っております。会員の皆様にかかれましては、「コロナ禍の中、心のやすらぎ一年になりますようお祈りいたします。

# 安全就業推進大会開催される

令和2年度安全就業推進大会が、11月26日富谷中央公民館において、総勢115人の参加で開催されました。今回は特に新型コロナウイルス感染対策として、入場前の体温チェックと手指消毒の徹底、ソーシャルディスタンスを保ち、会の途中で換気を行うなど、十分注意して進行しました。

安全適正就業委員の南秀男氏の司会により、鈴木茂則委員長の開会宣言で始まり、鈴木康夫理事長の挨拶に続き、表彰がありました。

表彰は、令和2年度定時総会表彰として、永年にわたり当センターの組織運営にご尽力された前理事3人、永年にわたり就業に携わりご尽力された会員19人が受賞されました。また、令和元年度安全就業優良表彰として、富ヶ丘北部班・成田東班・運転送迎班・福祉班・表具班の5班が受賞されました。次に安全標語選考委員長渡辺孝男氏の選考基準と審査結果の講評後、68点の応募の中から、最優秀賞1点、優秀賞2点が選ばれ、受賞者に賞状と記念品が授与されました。

来賓の富谷市若生市長代理の吉田経済産業部長と、渡邊市議会議長よりご祝辞を頂きました。

講演では「交通安全について」と題して、大和警察署交通課長錦織慶輔氏を講師に、大和警察署管内の交通事故の発生状況の説明、また横断歩道での歩行者への対応、施設駐車場内での駐車時の留意点など、映像や資料を用いながら、非常にわかりやすく、ご指導頂きました。

最後に安全適正就業委員山本龍二氏が安全就業宣言10項目を宣言し、須藤武夫副委員長の閉会の挨拶で、幕を閉じました。



## 安全就業推進大会に 寄せて

安全適正就業委員長

鈴木 茂則



今年度に発生した事故の内容を見ると例年と変わりがありません。

事故発生時には当該職場はもとより、安全委員会でも対策を検討して実行し、安全パトロールで実施状況の確認を行ってきました。しかし同じ様な事故が後を絶ちません。決めた対策が守られていれば事故は発生しないはずと考えるのは甘いのでしょうか？

私達の作業にはまだまだ隠れた改善すべき問題があると思われます。その問題を早く発掘して無事故に繋げなければなりません。

安全は誰の為でもありません、みんなの為なのです。私達は過去に発生した事故を教訓として、安全の基本を守って就業し、再発防止と無事故を目指して頑張りましょう。

## 令和二年度 安全標語受賞作品

**最優秀賞**  
慣れた手と 緩む心と 落し穴



東向陽台班  
小林 修治

**優秀賞**  
指をさし「よし」の一声 身を守る！



あけの平南班  
渡邊 元次

**優秀賞**  
チョット待て 手もと足もと 再確認



成田東班  
山田 克之



# 富谷茶『復活』プロジェクトの活動について

富谷茶復活プロジェクトの活動状況を報告致します。  
コロナ禍の中、市民の方に参加いただきイベントが実施出来ませんでした。コロナが収束しましたら様々なイベントを実施致しますので、よろしくお願いいたします。

## 令和2年度開催のイベント

### 〇5月27日富谷茶摘み式を実施

富谷市若生裕俊市長はじめセンター役員会員で実施、テレビ局、新聞各社の取材もありました。

生茶葉収量6693グラム↓製茶量1327グラム

### 〇10月24日25日開宿400年記念「富谷茶と宿場町を楽しむ会」に参加し、当センター役員職員による富谷茶事業の紹介、氣仙屋にて振る舞われたお茶は当センターで製茶したものです(5月新茶、10月秋番茶)

富谷茶のお振る舞いは(有)大竹園大竹英次氏によるもので、イベント参加者120人の方に味わっていただきました。

〇10月27日富谷茶秋整枝及び秋番茶製茶を実施  
今回初の試みとして秋番茶を製茶しました。釜で炒り、香ばしいお茶に仕上がりました。

生茶葉収量3232グラム  
↓製茶量841グラム

〇12月4日冬囲い作業  
14人の役員会員が参加し、防寒シートを張りました。

〇定期的に剪定、施肥、除草を行いました

富谷茶復活プロジェクトは今後実施される富谷宿関連イベントにおいて、富谷茶をより多くの方に知っていただけるよう、事業展開して参りますので、よろしくお願いいたします。



## 子育てサロン「ほっと育く」

- ・サロンの入り口に手指の消毒液を置き、入室前にご協力いただいております(写真参照)
- ・スタッフは毎日、体温測定をし日誌に記入し管理、利用者は自己申告(少しでも普段と体調が違えば無理をせずに交代をする)
- ・換気の徹底(朝いちで窓を全開して換気、1時間おきに窓の換気、常に2ヶ所窓を少し開けている)
- ・ドアノブ、トイレ全体の消毒
- ・遊具消毒の徹底
- ・空間除菌
- ・利用者の人数制限
- ・サロン利用者は、それぞれが他の方の事も考えて気を配り利用されております。スタッフが、できる限りの対策をし、皆様が安心して利用できるよう配慮しておりますので、安心して遊びにいらして下さい。



## 新型コロナウイルス感染予防対策

## ギャラリーなごみ

- ・入り口に、手指の消毒液を置き、入店の前にご協力いただいております
- ・毎日、店舗内を消毒
- ・30分おきの換気、2階の窓を常時開けて換気している
- ・マスク着用の入店をお願いしている
- ・作品の展示方法に工夫をしています
- ・消毒やマスク着用など、皆様にご協力頂きながら居心地の良い空間を演出しておりますので、お立ちより頂けたら幸いです。

## 市内小中学校業務員

- ・11月下旬より各学校にサーマルカメラを設置、モニターにて体温チェック
- ・朝登校前に廊下、各教室の換気
- ・登校時に入り口で手指消毒
- ・教室等出入口に手指消毒液設置
- ・全員マスク着用(給食時を除く)
- ・トイレ利用時、密にならないよう、人数制限、間隔を空けて待つ
- ・各ドアの取手等手の触れる場所は毎日消毒
- ・消毒ほか清掃作業のため市より臨時職員の方1名が派遣されている
- ・各学校業務員に従事している会員は新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、児童生徒先生が安全安心に教育活動をすすめるよう努めてまいります。



# 会員のひろば



## 富谷市功労者表彰で自治功労賞・善行功労賞を受賞

富谷市功労者表彰で受賞された会員さんをご紹介します。  
受賞おめでとうございます。今後ますますのご活躍をご祈念いたします。



### 【自治功労】

多年にわたり行政区長として、  
市政の発展と住民福祉の向上に  
尽力された



あけの平北班  
平間 静男

### 【善行功労】

多年にわたり高齢者の  
居場所づくりなど、広く  
地域に善行を施し、住み  
よいまちづくりに尽力  
された



あけの平南班  
海野 力

## 私の趣味



富ヶ丘南部班  
青山 優子

私は、長男がロンドン勤務でお嫁さんが第二子出産の頃、「心配しないで、現地の皆さんにとっても良くしてもらい安心して出産出来ます」の言葉に子供達が異国の地で皆さんにお世話になっているのに、私も何か地元にお返しをしなくてはと思っていますところに、シルバー人材センターにご縁をいただき子育て支援のお仕事をする事となりました。仲間の「ギャラリーなごみ」の方に作って頂いた風呂敷のモンペを履きながら、ボランティアで老人ホームの施設を回り昔の歌謡曲、童謡、民謡等をハーモニカと共に、涙あり、笑いありで歌って来ます。

スーパーなどでお会いしても、「あの時とっても楽しかった」と声を掛けられることも多く、コロナが早く終息して、また今までのように毎日、元気に明るく楽しく美しく！をモットーに青山ばあばは走り続けたいです。

## ホープさん紹介



富谷第1班 島村 正悟

長年、自営業として製造業を営んでまいりました。

年齢・不景気等に伴い規模縮小、今年度シルバー人材センターに登録させていただきました。

ここではまだまだ新人でございますが、人と人の新たな出会いがあり楽しく仕事(除草など)をさせていただいております。

自身の作業安全管理・健康管理も仕事の内と心得、周りへの気配りと事故には十分気をつけながら、何かの時には“島村を”と思われるように努めてまいります。



## 富谷市シルバー友の会サークル活動紹介

### パークゴルフサークル ■ 代表 齊藤 四郎

昨年は年始めから何かと慌ただしい一年でございました。コロナ、コロナと話題となりました。その中で、シルバー会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうかと思います。

幸いにも我々シルバーの会員より一人もコロナの感染者が出なかったことは喜ばしいことと思っております。

しかし私達パークゴルフサークルにおきましては、昨年年間スケジュールが完全にダメージを受けました。会員の方々にはやきもきささせていただきましたが、世話役の方々には奮闘していただき、年間の計画通りではなかったものの理事長杯、月例会をどうにか開くことが出来ましたことは、皆様のご支援があったものと感謝致しております。

今年こそはコロナがなくなり、たのしくプレーが出来ますこと願っております。



★★★行事予定★★★

### 新入会員加入促進キャンペーンの実施について

令和3年1月～3月を新入会員加入促進強化月間とし、この期間中にご紹介いただいた方が会員として新規入会に至った場合、紹介会員にQUOカード(500円)を贈呈します。会員皆様の周囲の方への声掛け、宜しくお願いします！

入会説明会は以下の通り実施を予定しております。

1月13日(水)

2月10日(水)

3月10日(水)

時間：午後1時30分

場所：センター会議室

### お知らせ

- 事務所  
1月4日(月) 仕事始め
- 子育てサロン  
1月12日(火) より開所
- ギャラリーなごみ  
1月19日(火) より開店

## 事務局 だより



会員数

令和2年12月末現在

[正会員] 男性 356人 女性 104人

合計 460人

[特別会員] 1人 [賛助会員] 11人

### 配分金の支払日

1/29(金)

2/26(金)

3/31(水)

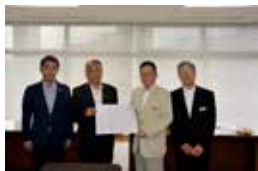
### 配分金等の税金申告について

センターの就業で得た配分金収入に対する所得税は、「その他の雑所得」に該当し、必要経費控除が認められます。センターでは、各自1年分の配分金合計額を証明する「配分金支払証明書」をお渡しします。会員の方はこれを添付し必ず申告して下さい。

また、派遣事業で勤務されている会員の方には、宮城県シルバー人材センター連合会より「給与所得の源泉徴収票」をお渡しいたします。同様に添付し申告して下さい。

### 令和2年度要請活動について

鈴木理事長、長谷川副理事長、亀事務局長が標記決議文書を携え、令和2年8月18日に富谷市若生裕俊市長、渡邊俊一富谷市議会議長宛要請活動を行いました。お忙しい中ご対応いただきありがとうございます。  
要請の趣旨は「令和3年度のシルバー人材センター事業に係る補助金と公共事業の発注につきまして、特段の配慮を賜るよう、ご支援とご協力を強くお願いします」というものです。



### 宮城県シルバー人材センター連合会テレビCMで当センター会員3人が出演

11月よりシルバー人材センターが紹介されたテレビCMが放映されております。  
そのCM放送に当センター会員3人が出演しております  
・あけの平南班 柳山 仁志さん  
・あけの平南班 渡邊典子さん  
・富ヶ丘北部班 阿保 寿美さん  
皆さんご覧になりましたか？放映時間は15秒間です。撮影は9月に行われました。なお、このCM放送は令和3年2月26日まで続きます。  
(放送局名：東北放送、宮城テレビ放送、東日本放送の3局)



### 編集後記

明けましておめでとうござい  
ます。

皆様のご協力により「シルバーとみや45号」を発行することができました。心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で例年通りの広報委員会が開催できず、今号が令和2年度の初号となりましたこと、お詫び申し上げます。さて今年度も広報委員の交代がありました。この欄をお借りして交代メンバーを紹介させていただきます。

退任は菊地利夫さん・長谷部照子さんです。お疲れ様でした。ご教示ありがとうございます。

新任は高橋貞三さん・佐藤恵子さん・初田文子さんの3人です。今後ともよろしく願っています。

つまり今号は、新任の3人と古参委員3人(佐々木征記、野坂恵三、八鍬正幸)、それに事務局から2人を交えた総勢8人で「喧嘩調々っぽい」委員会を経て作られた次第です。

皆様からの忌憚のないご意見などお待ちしております。

広報委員 八鍬正幸